

平成30年度 第51回関東大学サッカー大会 開催要項

- 1 名 称 平成30年度 第51回関東大学サッカー大会
- 2 目 的 第93回関東大学サッカーリーグ戦2部昇格チームの決定
又、関東地域所属の大学チームの競技力の向上と普及に努めると共に加盟チーム相互の親睦共励を目的とする。
- 3 主 催 一般社団法人関東サッカー協会 一般財団法人関東大学サッカー連盟
- 4 主 管 公益財団法人 埼玉県サッカー協会 埼玉県大学サッカー連盟
- 5 日 程
- | | | | |
|------------|----------------|-------------------------|----------------------------------|
| 予選リーグ第1節 | 2018年10月27日(土) | 第1試合11:00KO | 尚美学園大学G・平成国際大学G |
| | 2018年10月28日(日) | 第1試合11:00KO | 城西大学G・東京電機大学G |
| 予選リーグ第2節 | 2018年11月04日(日) | 第1試合11:00KO 第2試合14:00KO | 尚美学園大学G・平成国際大学G |
| 予選リーグ第3節 | 2018年11月11日(日) | 第1試合11:00KO | 尚美学園大学G・平成国際大学G
城西大学G・埼玉工業大学G |
| 昇格決定戦 | 2018年11月17日(土) | 第1試合11:00KO 第2試合14:00KO | 埼玉スタジアム2002第3グラウンド |
| 昇格決定戦(予備日) | 2018年11月18日(日) | 第1試合11:00KO 第2試合14:00KO | 平成国際大学グラウンド |
- 6 試 合 会 場 埼玉スタジアム2002第3グラウンド・尚美学園大学・埼玉工業大学・城西大学・平成国際大学・東京電機大学G
- 7 参 加 資 格 本大会への参加資格を有するチーム及び選手は、当該年度、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学サッカー連盟及び(一財)関東大学サッカー連盟に登録されている、次①及び②の条件を満たす単独大学の学生で構成されたチーム並びに当該各大学所属の選手に限る。ただし、参加資格に疑義がある場合は(一財)関東大学サッカー連盟にて裁定する。
- ① チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、大会エントリー30名中3名以内とし、試合エントリー・常時出場ともに3名以内とする。
((公財)日本サッカー協会が定める準加盟チームはこの限りではない。)
- ② (一財)関東大学サッカー連盟 加盟条件 第1条第5項に関する条件を満たすこと。
- 8 参加チームの選出 ① 各都県代表の決定は全ての加盟大学が参加できる予選を行い、代表チームを決定する。
② 本大会は、都県予選を勝ち抜いた8チーム【東京都3チーム(前年度昇格枠1) 神奈川県2チーム(前年度昇格枠1) 千葉県1チーム・北関東1チーム・埼玉県1チーム】によって行う。
- 9 参加申込 ① 参加資格を得たチームは、所定の用紙を作成し、申し込むこととする。
② 参加申し込みと同時に参加 ¥50,000を支払う。
③ 参加申し込み選手は30名以内とする。(背番号は1番から30番で必ず連番で登録する。※但し、GKはこの限りではない。)
④ 参加申し込み後の追加登録は3名を上限として認める。
⑤ インディペンデンスリーグ関東との二重登録を認めない。
- 10 試合の組み合わせ 組み合わせ抽選は代表者会議において実施する。
- 11 試合方法 ① 試合時間は90分とする。また、後半のキックオフ時刻は、前半終了時刻の15分後とする。ただし、終了時刻の秒数については切り上げとする。(本部の時計の時刻から指定し、マッチコミッショナーが最終確認した時刻とする。)90分を終了して勝敗が決しない時は、終了直後にペナルティキック方式により勝敗を決定する。昇格決定戦においては、90分を終了して勝敗が決しない時は、15分ハーフの延長戦を行う。それでも決しない場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
② 競技規則は現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から計3名までの交代が認められる。なお、試合エントリー完了後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、練習中の負傷または急病等やむを得ない事情があり、かつ、主審およびマッチコミッショナーの承認を得た場合に限り認められる。なお、この条項によって認められる選手の変更は次の各号のとおりとする。①当該選手が先発選手の場合、控え選手を当該選手の代わりに先発選手に変更することはできるが、当該選手を控え選手に登録変更することはできず、かつ、当該選手の代わりに控え選手として新たな選手を補充することはできない。ただし、当該選手がゴールキーパーの場合は、新たなゴールキーパーの選手の補充を例外として認める。②当該選手が控え選手の場合、当該選手がゴールキーパーの場合に限り、当該選手の代わりに新たなゴールキーパーの選手の補充を例外として認める。
- 12 勝利チームの権利と義務 本大会の昇格決定戦に勝利した2チームは、第93回関東大学サッカーリーグ戦 2部に出場する権利と義務を有する。
- 13 ユニフォーム ① (公財)日本サッカー協会が定めるユニフォーム規定に準ずる。
② 前項に記載されていない詳細に関しては、「関東大学サッカー連盟ユニフォーム規程」に定めるところによる。
③ 各チームは、本大会に登録した色彩(正・副2組)および参加申込書と同一の背番号を付したユニフォームを使用しなければならない。
- 14 代表者会議 ① 平成30年10月15日(月)18:30からJFAハウス4階会議室で代表者会議を実施する。
② 代表者会議の出席者は原則、監督1名、学生1名とし、チームを代表して意思決定を成し得る者に限る。
③ 本会議に理由なく欠席した場合、本大会の参加を停止する。
④ 代表者は①プライバシーポリシー同意書(代表者のサイン及び捺印入り)②代表者の印鑑③エントリー原紙④JFA KICK OFF登録システムより登録選手一覧を印刷した物(カラー・写真有り・番号有り)⑤参加費振込用紙(写し)を必ず持参すること。
- 15 経 費 大会運営費以外の大会参加のための一切の経費(旅費・宿泊費・その他)は参加者の負担とする。
- < 注 意 > 参加申込み期日は厳守するものとし、故なく遅延した場合は、大会参加を停止することもあり得るので、事前の連絡を密にすること。

平成30年度 第51回関東大学サッカー大会 大会実施要項

- ① 追加登録及び張り番申請 選手の追加登録を行う場合は、所定の書式の選手追加登録用紙をメールにて提出すること。選手の追加登録は、3名以内（追加登録選手は31番から35番で登録する）とする。尚、追加エントリー選手は(一財)全日本大学サッカー連盟(一財)関東大学サッカー連盟に個人選手登録している者に限る。それぞれの提出は、各試合直前の水曜日12:00までとし、追加登録は11月17日(土)に行われる昇格決定戦まで有効とする。
- 第1回追加・申請登録〆切日：10月24日(水)12:00まで ➡ 10月27日(土)28日(日)出場可能、27日28日のみ張番対応可能
第2回追加・申請登録〆切日：10月31日(水)12:00まで ➡ 11月04日(日)出場可能、4日のみ張番対応可能
第3回追加・申請登録〆切日：11月07日(水)12:00まで ➡ 11月11日(日)出場可能、11日のみ張番対応可能
- ② 予選リーグについて 参加8チームを4チームずつのA・B、2つのグループに分け、総当たり戦を行う。
- 昇格決定戦について Aグループの1位とBグループの2位、Bグループの1位とAグループの2位が対戦し、それぞれの勝者を次年度の関東大学サッカーリーグ戦2部への昇格チームとして認める。
- ③ 組み合わせ及び抽選方法 ① 東京都1位、神奈川県2位がAブロック、神奈川県1位、東京都2位をBブロックとする。※予備抽選有り
② その後各都県（東京都3位・千葉県1位・北関東1位・埼玉県1位）で抽選を行う。※予備抽選有り
③ 予選会場について、埼玉県代表チームは「自大会会場」とする。
※抽選は、代表者会議にて行う。
- ④ 予選リーグにおける順位決定 試合の勝者は3点の勝点（但し、PK戦での勝ち点は2点、負けは1点）が与えられ、勝点の多い順に順位を決定、勝点合計が同一のときは以下の順序により順位を決定する。
- ① ゴールディファレンス(総得点－総失点)
② 総得点(多い方が上位)
③ 当該チーム間の対戦結果（勝者が上位）
- ⑤ 大会試合球 本大会試合球は、「MIKASA MC55-WBL」を使用する。
- ⑥ スクイズボトル スクイズボトルについて、【味の素】[KIRIN]の2社以外の製品を使用の際は、予めマスキング対応をする。
- ⑦ 警告 大会期間中に警告を累積2回受けた選手は、(公財)日本サッカー協会の懲罰基準に従い、次の懲罰が科される。
- ① 繰り返した場合(同一競技会において、前の試合で既に警告されている競技者への警告。内容は同一でなくてもよい)：同一競技会において最低1試合の出場停止。
② 同一競技会において、上記①の処分に該当する行為を重ねて行った場合：同一競技会において最低2試合の出場停止。
- ⑧ 退場・退席 主審より退場・退席を命じられた選手・役員は、(公財)日本サッカー協会の懲罰基準に従い、次の懲罰が科される。
- ① 1回目の場合：同一競技会において最低1試合の出場停止。
② 繰り返した場合(内容は同一でなくてもよい)：同一競技会において最低2試合の出場停止。
以後の処置に関しては、(一財)関東大学サッカー連盟・規律フェアプレー部会において決定する。
- ⑨ ベンチ入り選手及び役員 ベンチに入れる者は登録された役員7名、交代選手7名の14名を上限とする。
- ① 出場停止中の役員・選手はベンチに入ることが出来ない。また、役員は観客席以外に立ち入ってはならない
② ウォーミングアップの時点からピッチレベルに入ることが出来るのは当日エントリーされた選手18名役員7名に限る。
- ⑩ キックオフ時刻の厳守 ① いずれのチームも、あらかじめ定められたキックオフ時刻を厳守しなければならない。
② 試合が、悪天候、地震等の天災地変又は公共交通機関の不通その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由（以下「不可抗力」という）によりキックオフ時刻を遅らせる場合は、主審及びマッチコミッショナーの事前の承認を得なければならない。
③ いずれか一方のチームがキックオフ時刻に現れない場合、相手チームは45分間、待機する義務を負う。
④ 後半のキックオフ時刻は、前半終了時から15分後とする。(主審と会場責任者により最終確認された時刻を両チームに伝える。)
- ⑪ 敗戦とみなす場合 試合がいずれか一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能又は中止となった場合には、その帰責事由あるチームは、原則として0対3で敗戦したものとみなす。
- ⑫ 試合の中止及び中断の決定 試合の中止は、主審及びマッチコミッショナーが該当チーム代表者の意見を参考の上、決定する。
ただし、主審が到着する前にやむを得ない事情により中止する場合は、マッチコミッショナー及び該当チーム代表者が協議の上決定する。
- ⑬ 試合中断から再開の手続き 試合を中断させる原因となる状況が改善されたと判断された場合、主審はマッチコミッショナー及び該当チーム代表者と協議の上、試合を中断した時点から再開することができる。
- ⑭ 試合中止による再試合の手続き 当該試合の取り扱いについては、次の各号から埼玉県大学サッカー連盟が関東大学サッカー連盟常務理事会の議を得て決定する。
- ① 90分間の再試合 ② 中止時点からの再試合 ③ 中止時点での試合成立
- ⑮ 番号の張り番 チームの事情により、チームとして事前に登録したユニフォームに対して張り番を使用する場合は、次の条件に従うこと。
- ① 張り番は、台地(正規のユニフォームと同じ色調のものを用いて、ユニフォームのシャツ背中が縦横30cm、シャツ前面は縦横15cm、ショーツに番号を表示する場合は縦横15cmの大きさ)に他のチームメイトと同様の大きさで明確に印字されたもの、または消えにくいインク等で明確に記入されたものを、全周囲(四隅だけでは不可)をしっかりと縫い付け、試合中の接触プレーでも簡単に剥がれない状態のものであること。
② 試合前に主審の承認を得ること。
③ 試合中に張り番の必要性が生じた場合は、主審の承認を得る形で対処すること。
- ⑯ マッチ・コーディネーション・ミーティング 試合開始100分前に会場運営本部にて実施する。
参加者はMC、審判団、会場責任者、当該チームの監督、学生1名とする。
※メンバー表、監督証、登録一覧表、正副のユニフォームを提出する。
- ⑰ 記録補助 試合開始15分前に各チーム1名ずつ、運営本部に集合し、公式記録作成の補助を行う。
※ホームページ掲載にあたり一部項目を省略しております。